

(記入例・記入方法)

火災損害届 (林野・その他)

※ []部分が記入例です。

該当するものに○をつけてください。

令和○年○月○日

↑※申請書の作成年月日を記入してください。

(あて先) 恵庭市消防長

火災発生日	令和○年○月○日		
り災場所	住所	恵庭市○○町○丁目○番○号 敷地内	
	名称	※林野の場合は○○林班、林道名称等を記載してください。	
り災者	住所	恵庭市○○町○丁目○番○号	
	氏名	恵庭 太郎 (※押印不要)	
	生年月日	昭和○○年○月○日	職業 会社員
	電話	×××-××××-××××	
※提出者	住所		
	氏名		電話

り災者とは火災により損害を受けた林野、器具、備品等を所有している方(会社の所有物の場合は法人名及び代表者)になります。

※「提出者」は、「り災者」と異なる場合のみ記載して下さい。

(1) 林野

該当するものに○をつけてください。

所有別	国有	道有・市有・財産区・その他 ()
種別	普通林	制限林
損害見積額	20万円	
焼損面積	0.7 a	

【処理欄】

火災番号
※記入しないでください。 (消防本部記入欄)

(裏)

(2) その他・内容物件等

保険会社名 (加入額)					
〇〇損保 (〇〇万円)					
品名	数量	購入時価格又は 損害見積額(円)	使用年数	損害区分	備考
牧草ロール	〇個	〇〇万円	〇年	焼損・水損・爆発	
遊具	〇台	〇〇万円	10年	焼損・水損・爆発	
フェンス	〇m	〇〇万円	10年	焼損・水損・爆発	
以上	↑※同じ品名が複数点ある場合は合計数量合計金額を記載してください。			焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	
				焼損・水損・爆発	

該当するものに○をつけてください。